



気になる本はたくさん借りて読んでみよう！

『なるほど「色」の心理学：

心理学×物理学×色彩学の研究でわかった！』

都外川八恵 著 141.21/T



人の視覚情報のうち、「色」の情報は約80%を占めるという。本書は、私たちに大きな影響を与える「色」について詳しく解説。色の雑学やパーソナルカラーなど日常でも活用できるものから、色を数値化する物理学的な側面まで、「色」に関するあれこれがわかる。

『オスねこは左利きメスねこは右利き：

猫のヘンなしぐさやナゾの行動の意味がわかる！』

加藤由子 著 645.7/K



猫を観察していると見られる謎の行動。その謎を解き明かすため、世界中で数多くの研究がされている。著者はそんな猫に関する研究をあつめ検証した。猫を飼っている人も飼っていない人も猫への理解が深まる一冊。しかし、まだまだ猫の不思議は尽きることはない。

『モブなのにすごいことしちゃった！

日本史の偉人たち』

笠井木々路 編・文；伊野孝行 イラスト 281/K



織田信長や徳川家康といった日本史の教科書にいつも出てくる偉人たち…ではなく、実はすごいことをしたのにあまり知られていない偉人たちを紹介。織田信長の人生を記録し続けた太田牛一や、『解体新書』の挿図を書いた小田野直武など、飛鳥・奈良時代から明治までの個性あふれる70人が登場する。

『世にも美しい三字熟語』

西角けい子 著 814.4/N



「雪月花」や「五月雨」のような四季折々の風物を表す美しい言葉をはじめ、「初一念」や「大団円」など使うとカッコいい三字熟語を紹介。言葉として聞いたことがあっても、文字として読めたり、書いたりすることは意外と難しい。三字熟語クイズを楽しみながら、語彙力が身につく一冊。お気に入りの三字熟語を見つけてください。

『ウスビ・サコの「まだ、空気読めません」』

ウスビ・サコ 著 361.5/S



マリ共和国出身で京都精華大学の学長であるウスビ・サコ氏が、日本に住んで体験してきた日本の「なんでやねん」をつづる。当たり前に行っていることだけど、言われてみれば変だなと思うルールや、日本人の「空気を読む」ことについての問いかけは考えさせられる。私たちが気付かないことに気付かせてくれる一冊。

『女の子の謎を解く』

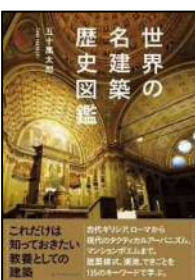
三宅香帆 著 902.09/M



小説、漫画、アニメ、ドラマ、映画、様々な物語で描かれる「ヒロイン」を読み解いていく。時代とともに変化していくヒロイン像。ジブリや『逃げ恥』、『カードキャプターさくら』など多くの作品を取り上げて分析し、さらに、日向坂46など近年のアイドルにも触れる。

『世界の名建築歴史図鑑』

五十嵐太郎 編著 520.2/I



古代から現代まで、西洋と日本の建築の歴史と現状を学ぶ上で、重要なキーワードを紹介。建築の様式やできごとに加えて、関連する写真も掲載されているのでわかりやすい。美しい歴史的建造物や現代の特殊な形態をした建築をパラパラと眺めるだけでも楽しめる一冊。

『闇祓』

辻村深月 著 913.6/Tsuji



クラスにやってきた転校生は、何かがおかしい。委員長の滯は、その責任感から親切に接しようとするが、彼の不可解な行動に恐怖を覚え、同じ部活の憧れの先輩・神原に助けを求める。ジワジワと人の内面に入り込み、支配してくる闇。あなたの周りにも存在するかもしれない闇にご用心。新感覚のホラーミステリー。

今月の新着から

日本を知る

『世界でいちばん素敵なお寺の教室』

ロム・インターナショナル 編集 185/R

『ニッポンびっくり事典』

：オニすご!とんでもねー!!』

こざきゆう 文 MICANO 絵 291/K

『富士山の観察図鑑：空、自然、文化』

武田康男 文・写真 291.5/T

話し方を学ぶ

『「話し方のベストセラー100冊」のポイントを一冊にまとめてみた。』

藤吉豊 著 小川真理子 著 361.45/F

『話し方のコツ大全』

：口ベタな人ほどうまくいく たった1日で会話が弾む!』

青木源太 著 361.454/A

『よけいなひと言を好かれるセリフに変える
言い換え図鑑』

大野萌子 著 361.454/0

料理に挑戦

『くふうとアイデア絶品おうちごはん』

：おいしいのひみつ 新しい家庭料理をあなたへ』

おいしいのひみつ編集部 編 596/M

『火も包丁も使わない!はじめてのお料理BOOK』

阪下千恵 著 596/S

『絵本のようなお菓子』

：見て楽しむアイシングクッキー』

milky pop. 著 596.65/M

文学

『同志少女よ、敵を撃て』

逢坂冬馬 著 913.6/Ai

『パラソルでパラシュート』

一穂ミチ 著 913.6/Ichi

『あさひは失敗しない』

真下みこと 著 913.6/Mashi

『夜が明ける』

西加奈子 著 913.6/Nishi

新書

『世界の「頭のいい人」がやっていることを』

1冊にまとめてみた』 中野信子 著 159/ナ

『最強脳：「スマホ脳」ハンセン先生の特別授業』

アンデシュ・ハンセン 著 久山 葉子 訳 491.371/ハ

『平成のヒット曲』

柴那典 著 767.8/シ

文庫

『さよならのためだけに』

我孫子武丸 著 913.6/ア

『金閣寺は燃えているか?：文豪たちの怪しい宴』

鯨統一郎 著 913.6/ク

『あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。』

汐見夏衛 著 913.6/シ/2

『京都船岡山アストロロジー』

望月麻衣 著 913.6/モ

～長期貸出についてのお知らせ～

2月24日～3月10日まで、長期貸出を行います。

返却期限は4月8日で、10冊まで借りることができます。

※3月11日～4月7日までは、蔵書点検とデータ更新のため、貸出ができません。

蔵書点検では、図書館に本がちゃんとあるか、無くなっている本はないかを確認します。

そのため蔵書点検期間中は、本を新しく貸出することができませんので、

長期貸出期間中にたくさん本を借りに来てくださいね♪

※新型コロナウイルスの影響により日程を変更する可能性があります。



ヒグチユウコ 特集

皆さんは、ヒグチユウコを知っていますか？

『ながいながいねこのおかあさん』の猫の絵本、またネコでヘビでタコみたいな『ギュスターヴくん』等、濃密で繊細、カオスの中にリズムがあり、かわいいのに毒気もあって、グロテスクとユーモアが同居するのがヒグチユウコの絵本です。

ぜひ、ヒグチユウコの世界に浸ってみてください。

